



一般社団法人

良いお寺研究会

FPCJ 資料

コロナ感染流行で お寺はどう変容したか

鵜飼 秀徳

ジャーナリスト／京都・嵯峨 正覚寺住職／一般社団法人良いお寺研究会代表理事
東京農業大学・佛教大学非常勤講師

プロフィール



- 京都市右京区・嵯峨にある正覚寺（浄土宗）に生まれる
- 大学卒業後、新聞記者・雑誌編集者を経て独立、「現代社会と仏教」をテーマに調査、著述活動を開始
- 2018年一般社団法人良いお寺研究会を立ち上げ、代表に就任
- 2021年1月より正覚寺三十三世住職
- 東京農業大学・佛教大学非常講師、公益財団法人全日本仏教会広報委員（学識経験者）など
- 凸版印刷などの企業顧問をつとめ、企業と仏教とをつなぐ活動も実施
- 著書に「寺院消滅」「無葬社会」（いずれも日経BP）、「仏教抹殺 なぜ明治維新は寺院を破壊したのか」（文春新書）、「ビジネスに活かす教養としての仏教」（PHP研究所）など多数
- 最新刊に「お寺の日本地図 名刹古刹でめぐる47都道府県」（文春新書）

日本における寺院の構造

- 寺院数ー7万6970ヶ寺（2020年）
- 宗門ー167宗派
- ソーシャルキャピタル（社会関係資本）の他例／交番6260ヶ所、郵便局2万141局、コンビニエンスストア5万5924店、学校5万6912校、歯科診療所6万8148施設
- 江戸時代の檀家制度の枠組みが継続し、「墓地管理」「葬儀」「法事」が寺院の主な収入源
- 一部寺院でビル・駐車場経営、物販、飲食店、宿泊業などの「収益事業」を実施
- 僧侶のサラリーマン兼業率は50%ほどか
- 寺院の収入規模、市場規模はこれまで未調査だった

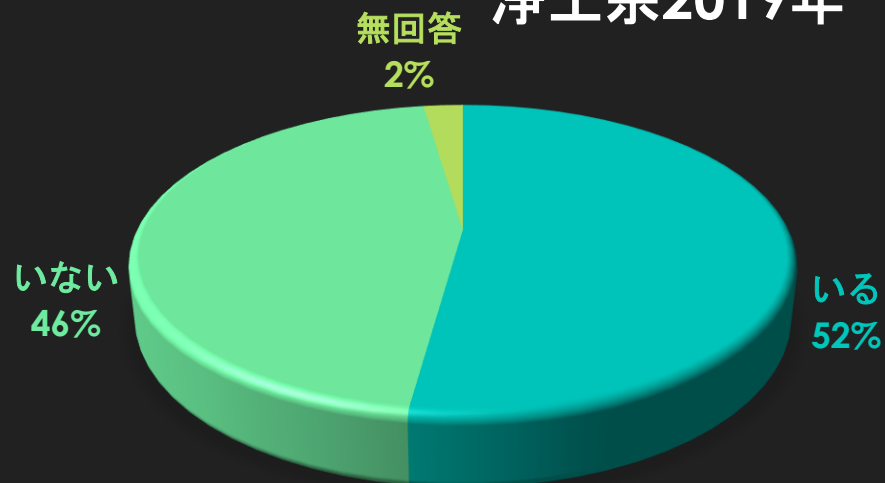


一般社団法人
良いお寺研究会

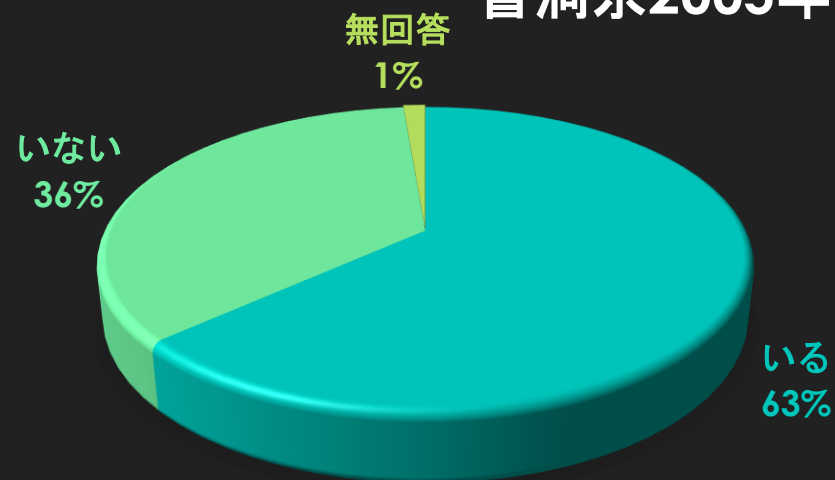
「寺院消滅」まで、あと〇年？

「お寺の後継者はいますか」

浄土宗2019年



曹洞宗2005年



※2015年宗勢調査では「後継者の有無」の調査を実施せず。

2040年、寺院の数はどれくらいに？



一般社団法人

良いお寺研究会

- 現在、寺院数は7万7000ヶ寺
- うち、正住寺院は6万ヶ寺程度か？（空き寺は1万5000—1万7000ヶ寺）
- このまま何の対策もしないまま2040年を迎えると、正住寺院は5万ヶ寺以下に
- 立地環境的に、消滅可能性がより高い宗派は、高野山真言宗、曹洞宗、浄土真宗本願寺派
- 兼務寺院が重荷になり、「共倒れ」の危険性がでてくる
- 葬送の簡素化、多様化も追い討ち（布施収入の減少）
- 宗派再編は不可避

コロナ禍による寺院経済への影響

大正大学地域構想研究所・BSR推進センター

第2回「寺院における新型コロナウイルスによる影響とその対応に関する調査」より

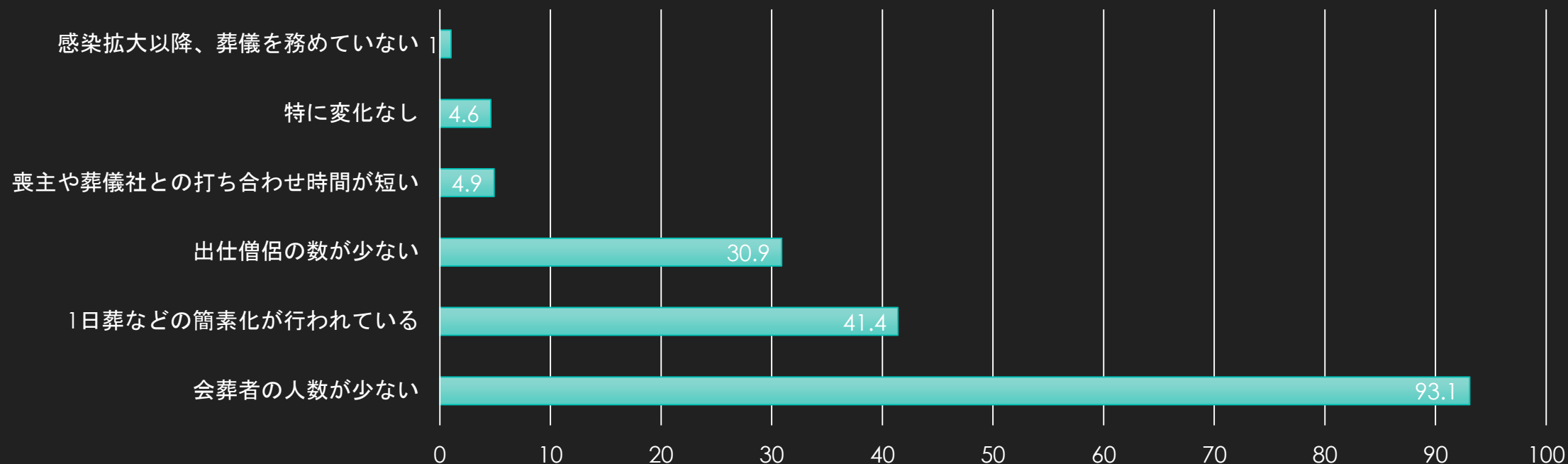
2021年1月30日



一般社団法人

良いお寺研究会

葬儀に関して、
コロナ以前と比較して現在はどうか（複数回答可）

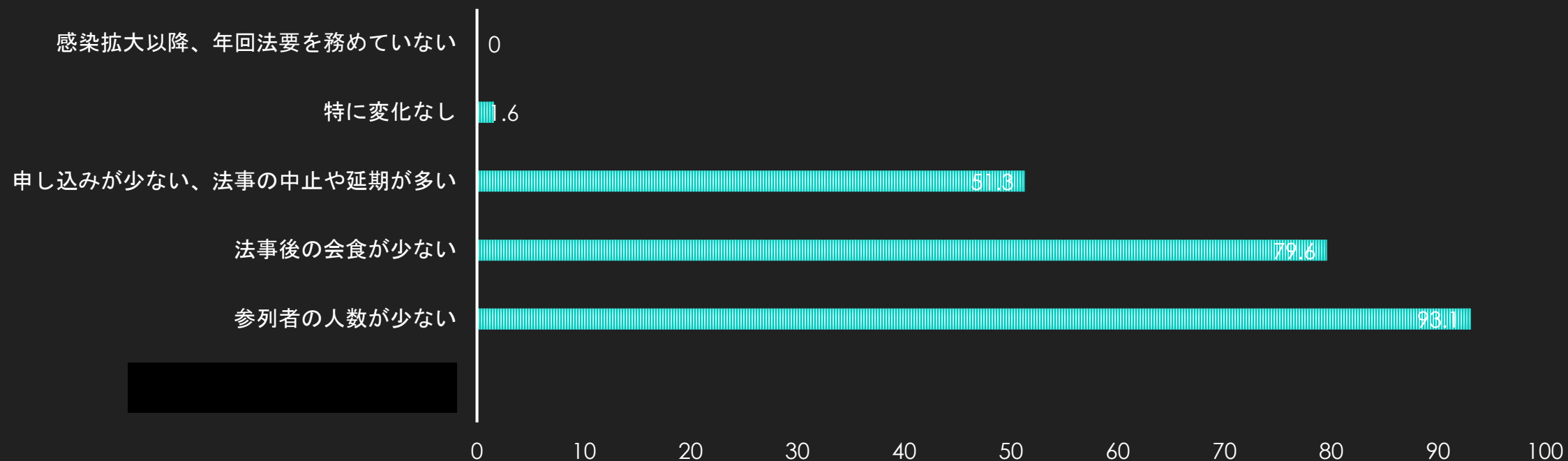




一般社団法人

良いお寺研究会

年回法要に関して、 コロナ以前と比較して現在はどうか（複数選択可）



コロナで収入は確かに減った

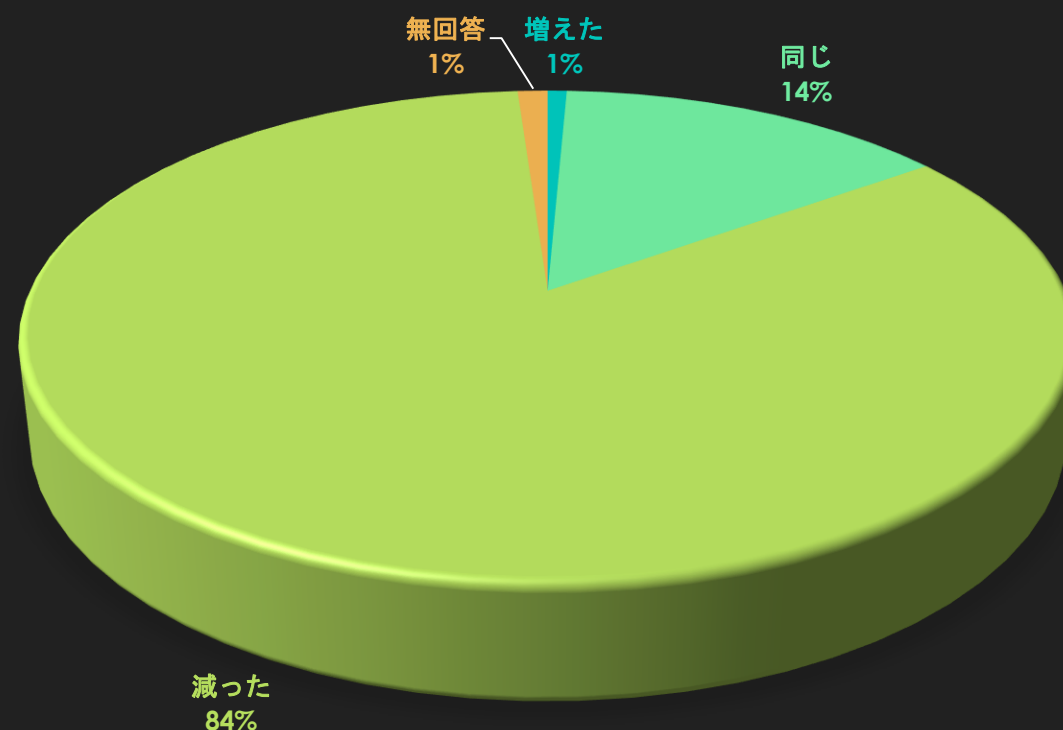
浄土宗影響調査（宗報9月）



一般社団法人

良いお寺研究会

前年同期比で2020年3—6月の宗教活動収入



参考：

大手教団の1か寺あたりの平均的収入は、浄土宗寺院が800万円、曹洞宗が700万円、浄土真宗本願寺派が720万円程度とみられる。2020年は多くの寺院が赤字決算になっていると考えられる。

（試算と分析：一般社団法人良いお寺研究会）

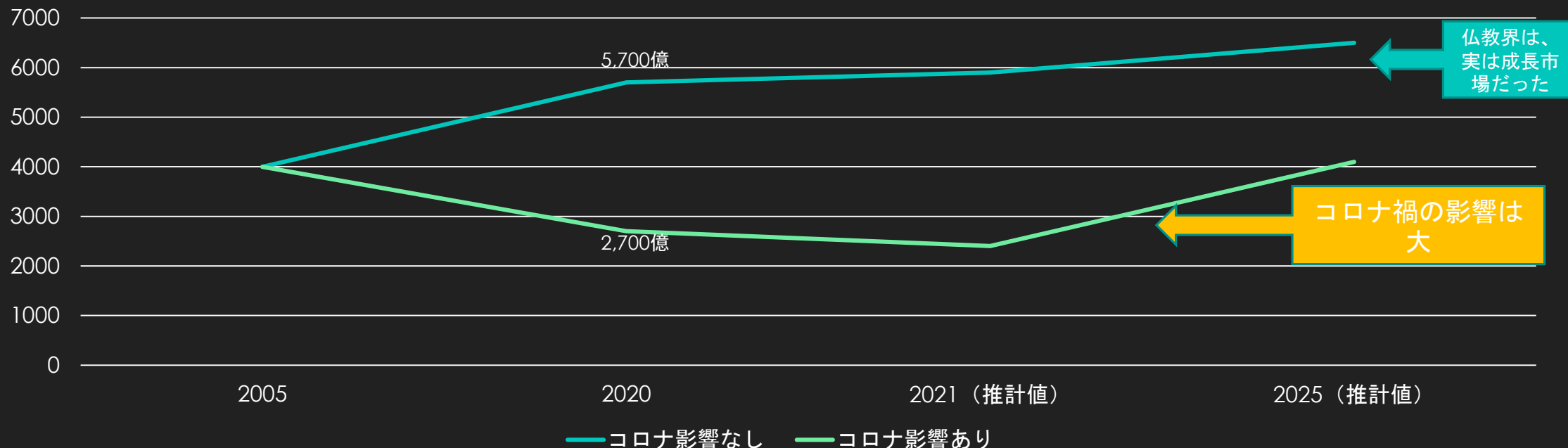
寺院の市場（総収入） 規模

一般社団法人良いお寺研究会
2021年4月試算



コロナ禍で寺院収入規模はどうなる？

単位：億



本来、平時であれば寺院経済は追い風。背景には、多死社会がある。2007年以降、死亡数が出生数を上回る状態が続いている。2005年の死者数はおよそ108万人。これが10年後の2015年には130万人に。2030年には160万人の死者数に上り、その後も数十年間にわたって死者優位の時代が続くとみられる。

2020年はコロナ感染症対策の影響で、インフルエンザやコロナ以外の肺炎死、交通事故死などが減ったことで死亡数が減り、前年比9373人減（0.7%）の約138万4544人となっていたが、日本は中長期的な傾向として多死社会化の局面に突入している。

アフターコロナ、お寺の世界で何が起きるか

- 一日葬の急増
- 寺院のDXは急激に進む
- お布施もキャッシュレス
- 地方都市の寺院に活路あり
- 「墓じまいブーム」の終焉
- 「強い寺院」と「弱い寺院」の格差拡大
- 兼業住職の増加（良くも悪くも）
- 出家希望者は増える？かも
- 「寄り添える寺院」「儀式を大切にする寺院」は残り、全てにおいて形骸化した寺院は消滅

「祈りの場」としての寺院

